

治山事業による山地災害の防止(石川県輪島市町野町)

わじまし まちのまち

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

概要 要: 令和6年能登半島地震により、石川県輪島市で震度7を観測した。多数の山地災害が発生したが、治山対策を実施した箇所では、山地災害による下流域の保全対象への被害を未然に防止し、事前防災効果を発揮した。

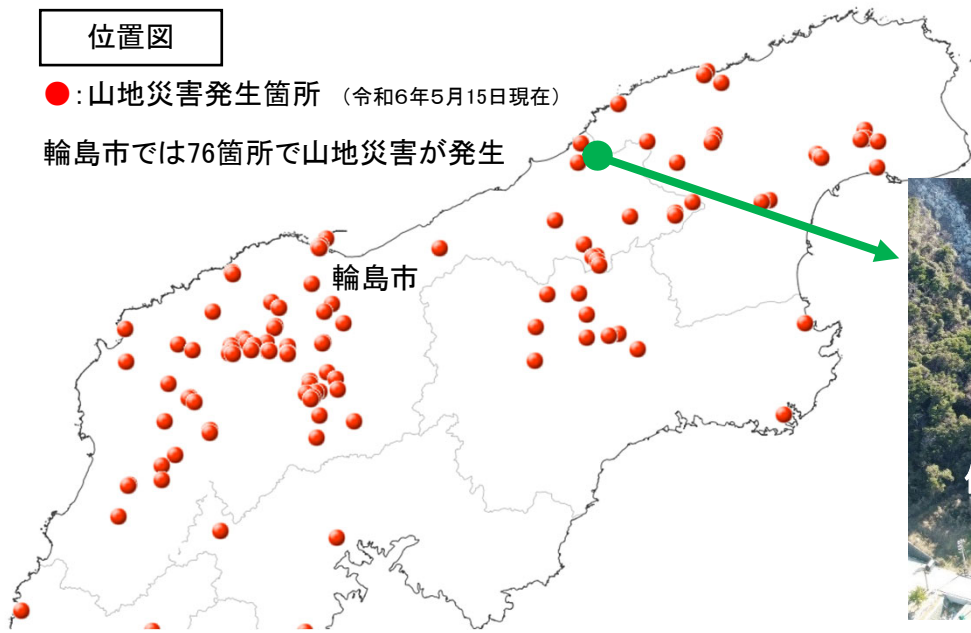
府省庁名: 農林水産省

- 実施主体: 石川県
- 実施場所: 石川県輪島市町野町
- 事業概要: 山地災害発生リスクの高い地区における治山対策(治山ダムの設置)
- 事業費: 約6,800万円(平成3年度)
- 効果: 令和6年能登半島地震により、石川県輪島市では震度7を観測した。多数の山地災害が発生したが、治山対策を実施した箇所では、階段状に設置した治山施設が巨石及び土砂を捕捉し、下流域の保全対象への被害を未然に防止した。

位置図

●: 山地災害発生箇所 (令和6年5月15日現在)

輪島市では76箇所で山地災害が発生



地震直後

治山施設①

治山施設②

治山施設③

